

第 3 回 定 例 会

市 長 行 政 報 告

令 和 4 年 9 月

北 広 島 市

令和4年第3回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

1 新型コロナウイルス感染症への対応について

まず始めに、本市における新型コロナウイルス感染症への対応についてであります。これまで、国の交付金等を活用し、緊急支援や感染症の長期化対策、回復に向けた取組等を実施しているところであります。

低所得の子育て世帯に対する生活支援給付金につきましては、9月1日現在661件、9,659万円を支給したところであります。

次に、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金につきましては、8月25日現在、本給付金の対象見込みである約10,200世帯のうち、8,037世帯、8億370万円を支給したところであります。

次に、物価高騰等の影響を受けた事業者への支援金につきましては、9月1日現在124件の申請を受け付け、99件、303万円を支給したところであります。申請期限である10月末まで、事業の周知に努めるとともに、申請のあった事業者に対しましては、速やかに支給を行ってまいります。

今後の感染症への対応につきましては、経済回復への取組として、プレミアム付商品券を発行するほか、物価高騰への対応として、住民税非課税世帯の高齢者世帯、障がい者世帯に対する現金給付、福祉灯油特別対策を実施してまいりたいと考えております。

また、「新しい生活様式」への対応に係る支援として、公立保育園にICTシステムを導入するとともに、介護施設や子育て支援施設、文化施設等での更なる感染症対策のため、空気清浄機の設置や必要な修繕などを実施してまいりたいと考えており、本定例会において、必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

2 新型コロナワクチンの接種について

次に、新型コロナワクチンの接種についてであります。4回目接種につきましては、60歳以上の方及び18歳から59歳の方のうち基礎疾患を有する方などで、3回目接種日から5か月以上経過した方を対象に本年6月から実施しているところであり、接種を終えた方は、接種率算定の基準となる令和3年3月31日時点の全人口5万7千990人に対して、1万7千101人で29.5%、うち60歳以上の方につきましては、対象人口約2万3千800人に対して、1万5千745人で66.2%となっているところであります。

なお、オミクロン株対応ワクチンによる接種につきましては、初回接種を完了した12歳以上の方を対象に本年10月半ば以降の実施が見込まれており、希望する市民の方が迅速に接種できるよう、現在、接種券発送等の準備を行うとともに、北広島医師会と接種体制の確保に向けた調整を行っているところであります。

今後につきましても、新型コロナウイルス感染症の状況、地域経済や市民生活への影響を見極めながら、市民の皆様の安全・安心に向けた取組を進めてまいります。

3 地域職業相談室（ジョブガイド北広島）の移転について

次に、ジョブガイド北広島についてであります。就職に関する専門的な指導・支援を目的に平成18年に民間ビルに設置したところであります。

本市におきましては、令和2年度以降、新規相談を含めた相談件数が増加傾向で推移しており、求職者への支援は今後も重要でありますことから、利用される方の更なる利便性向上を見込み、北進町1丁目の北広島ターミナルビルへ移転することとしたところであります。

移転時期につきましては、令和5年3月末頃を目途としており、移転先において、市内企業等による雇用の確保と市民の就業を促進するため、引き続き職業相談、職業紹介等のサービスを提供してまいります。

なお、本定例会において、移転に必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

4 北海道ボールパーク・Fビレッジ構想の推進について

次に、北海道ボールパークFビレッジ構想の推進についてであります。日本野球機構より2023年度日程大綱が発表され、他球団より1日早く、2023年3月30日に開幕戦を迎えることとなりました。

新球場「エスコン フィールド HOKKAIDO」につきましては、屋根部分がおおむね完成し、表面の防水工事などが行われたところであります。

外構工事につきましては、東側で駐車場整備や大階段の躯体工事、西側でタクシー・バス乗場の各種基礎工事が行われており、新球場周辺の施設の建設も本格的に進められているところであります。

現在、新型コロナウイルス感染症対策を適切に実施しながら、1,300名の作業員の方々が、現場での建設作業に励んでおられます。

7月7日には、双葉小学校において、北海道日本ハムファイターズとのパートナー協定に基づく学校教育との連携事業を実施したところであります。

球団職員が講師として、体育授業を行ったところであり、今年度は、この他に西の里中学校においてキャリア教育授業を実施する予定であります。

また、7月25日及び8月8日には、中学生夏休みFビレッジ見学会を、8月29日及び9月5日には、小学生エスコンフィールドHOKKAIDO見学会を実施したところであります。

普段は立ち入ることのできない建設地内のエリアにおいて、新球場建設工事の迫力を体感していただいたほか、中学生向けにはFビレッジ周辺のインフラ工事における測量業務などを体験していただいたところであります。

8月28日には、ボールパーク推進期成会の取組として「Fビレッジ道路おえかきプロジェクト」を開催したところであります。

星槎道都大学の協力のもと、幼児から小学生まで約200名が参加し、Fビレッジ周辺の新しい道路に、開業後のFビレッジをイメージした思い思いの絵を描いたところであります。

ボールパークに係る周辺道路や上下水道の整備につきましては、市の発注により現在 17 件の工事が進められており、市民の皆様にはご不便をおかけいたしますが、引き続き、事故の無いよう万全を期してまいります。

今後につきましても、球団や関係機関との協議を行い、約 6 か月後となりました開業に向けた各種整備を進めてまいります。

5 駅西口周辺エリア活性化事業の進捗状況について

次に、駅西口周辺エリア活性化事業の進捗状況についてであります。駅前広場につきましては、現在、歩道下に埋設されている下水道管の撤去が行われており、9月中旬からは歩行者シェルターの設置工事が行われる予定となっております。

また、複合交流拠点施設につきましては、7月4日に起工式を実施し、現在、杭の打設工事を進め、その後基礎工事が行われる予定となっております。

工事期間中におきましては、市民の皆様には工事車両の通行や交通規制などでご不便をお掛けいたしますが、事故の無いよう万全を期してまいります。

今後につきましても、引き続き、パートナー企業とともに、市の顔にふさわしいまちづくりを進めてまいります。

6 農作物の生育状況について

次に、農作物の生育状況についてであります。本市における8月の天候状況につきましては、日照時間は平年より少なかったものの、降水量は平年より多く、気温が高めに推移したことから、石狩農業改良普及センター発表による9月1日現在の各農作物の生育状況は、おおむね平年並みとなっており、順調に推移しているところであります。

7 令和4年4月から令和4年6月までにおける寄附について

次に、令和4年4月から令和4年6月までにおける寄附についてでありますが、

「ふるさと納税」につきましては、
個人からの寄附が、2,007件、22,602,000円、
企業からの寄附が、4件、33,000,000円
その他の現金による寄附につきましては、
2件、60,000円となり、
合計で2,013件、55,662,000円の寄附をいただいたところであります。

ご寄附をいただきました皆様に心から感謝を申し上げますとともに、本市のまちづくりのため、大切に活用させていただきたいと考えております。

以上申し上げ、行政報告といたします。